



2026年度

6月 保育園だより

あいじ福祉会 黒部愛児保育園
TEL 52-4516

あいじ福祉会の理念

基本理念 乳幼児の最善の利益を図る
保育理念 人間性の優れた発芽と稔りを願う親の心を心とし、親の願いを願いとして乳幼児ひとりひとりの生涯におよぶ幸せに寄与することを念願とする。

梅雨の時季になりました。雨降りが続くと室内で遊ぶ機会が多くなります。保育者や友達と一緒に興味をもった遊びを楽しんだり、遊戯室で思い切り体を動かして遊ぶ等、遊びを通して様々なことを吸収してきよう援助しています。また、晴れ間には砂場や、学び野で砂土に触れ、かたつむりや幼虫探しをし、心を躍らせる様子が伺えます。今後も、子ども達の“これ、おもしろそう”“やってみたいな”を引き出すよう環境構成の工夫をし関わってまいります。急な暑さで、体調を崩しやすい時期です。子ども達の健康のために、体調の変化には気をつけましょう。

今月の行事予定

1(月)	・フレンズタイム ・交通指導 毎月1日、15日は年齢に応じ、交通ルールを学びます。
3(水)	遠足 4歳児 雨天顺延
4(木)	・歯科検診 11:00～ ・内科検診 15:00～ 欠席のないよう お願いいたします。
8(月)	・フレンズタイム 歌に合わせて口の体操「あいうべ体操」や足裏を刺激する「足元気体操」、ラジオ体操をし、健康増進と異年齢交流を図ります。
9(火)	・尿検査 3・4・5歳児対象
11(木)	・イングリッシュタイム ブライアン先生&りえ先生 毎月第2木曜日 4・5歳児対象
15(月)	・フレンズタイム ・交通指導
19(金)	・避難訓練
22(月)	・フレンズタイム ・身体測定(26日まで)
25(木)	・命ありがとう パパ・ママデイ 10:30～ 当月の誕生児をお祝いします。命ありがとうの日です。 子育てサポーター シニアサロン 9:30～ 地域の方が子育てサポーターとして子ども達とふれ合います。 ※感謝の日 3園合同研修会 18:00～
26(金)	・随時布団持ち帰り
27(土)	・保護者会役員会 9:30～

7月の予定

- 11(土) あいじ家族まつり ※詳細は後日お知らせいたします。
- 12(日) コラーレ草取りボランティア 7:30～8:30



あいじ学び野 ～ 食への関心を育む畑 ～

園庭奥に、『学び野』と命名された畑があります。毎年3歳児～5歳児の子ども達で、育てたいものを相談して決め、野菜を栽培しています。去年は、キュウリ、オクラ、枝豆、ジャガイモを育て、収穫しました。野菜栽培では、食への興味と関心を育むだけではなく、クラス全体で話し合うことや、協力することの大切さも学んでいます。五感(視・聴・嗅・味・触)をフル回転させたリアルな学びを大切に、今後も食育活動に取り組んでいきます。

節電・節約に関するご理解をお願い致します

石油不足や物価高騰により、電気代が大きく響いています。そこで、園内の節電と同時に、その他の物品の節約に努めてまいります。その分、冷房を適切に使い、体調管理に配慮致します。猛暑を健康に過ごしましょう。

ご理解と、ご協力をお願いいたします。



保育・教育

保育・教育のコーナーでは、各クラスの様子を毎月のテーマに沿ってお伝えします。保護者の皆様と共にお子様の育ちを共通理解し、成長を喜び合いたいと考えています。今月は、あいじ福祉会創設当初から大切にしていまいりました『はだし保育』の取り組みとして、遊びを通じたクラスの活動の様子をお伝えいたします。

0歳児 ひよこ組

ここ1か月で歩数がぐっと増えました。先日初めて園庭に出た時は、ウッドデッキや砂地などいつもとは違う足裏の感触に驚き、なかなか足を着こうとしませんでした。そこへ裸足で外へ出てきたお兄さん、お姉さんたちが「一緒に行こうよ。」と誘ってくれました。手をつないで歩くうちに少しずつ感触に慣れ、表情もにこやかに楽しむ姿が見られるようになりました。こうしてたくさん歩く経験を通して、足裏を刺激することに繋がっています。今後も土踏まずの形成に向けて、子どもの興味・関心に合わせた活動を取り入れていきます。

1歳児 りす組

フレンズタイムでの足元気体操の時、保育者が子どもたちの足裏や足指を揉み、刺激しています。少しずつ“自分で”と足の指の間に手を入れようとする姿が見られるようになってきました。また、裸足で園庭に出て砂の感触や土のふかふかな感触を足裏で感じられるようにしむけています。裸足で過ごすことで、土踏まずの形成や足裏の感覚を育てています。今後も園庭に裸足で出たり、ふれあい遊びなどで足裏を刺激し、健康に過ごすことができるようにしていきます。

2歳児 うさぎ組

室内では牛乳パック製の台や足裏刺激マット等を自分達で並べて歩いています。足裏にあたる感覚がその素材によって違うので、足裏全体で刺激を感じながら、斜めになった道を落ちないように歩いたり、ジャンプをしたり等、自然と足裏全体に力が入るような活動を取り入れています。また、暖かくなって来たので裸足になって園庭へ出ることも増えて来ました。靴の時とは違い、足裏で地面の冷たさ、暖かさ、砂や水の感触を感じ「冷たい」「気持ちいい」など、足裏刺激と共に、五感への刺激に繋がっています。

3歳児 いぬ組

普段から裸足で過ごすことに加え、遊びの中でも足裏刺激を取り入れています。例えば硬い、軟らかい、ポコポコ、ザラザラといった遊具を踏み、足裏に刺激を与え全身の運動と共に脳の発達を促しています。また、手作りのポックリを見て「やってみる!」と挑戦。一歩ずつ進むためには、足の指にギュッと力を入れないとポックリから足がずれてしまいます。始めは難しくてもコツを覚えると、足の指に力を入れることができるようになります。身体全身のバランスをとる力も育ちます。足元気体操の度に足裏のマッサージも行っています。ご家庭でもスキンシップを兼ね、お風呂上りなどに足の裏のマッサージをお勧めします。

4歳児 くま組

毎週月曜に行っている足元気体操では、足の指の間に手の指を入れ組み、足指の屈伸運動をしています。最初は難しかった手の指を入れ組むことも、自分でできるようになりました。また、保育室に藁草履と、あえて小サイズに作ったジュースパックのポックリを用意しています。足の指を広げたり、指を曲げる動きにより、土踏まずの形成を促せるようにしています。同時に、積極的に裸足で園庭で遊ぶようにし、日々、足裏の健康増進中です!!

5歳児 らいおん組

足裏刺激を促すため、歩く、走る等、体を動かす遊びや活動を取り入れています。縄跳び、マラソン大会、散歩に行く等です。縄跳びやマラソン大会は、「後ろ跳び、練習する!」「5周走りたい!」等、自分で目標を決めて取り組んでいます。また、散歩では、コメリや黒部市役所、三田市保育所等、それぞれ目的をもって出かけています。これらを通し、体幹が鍛えられたり、運動能力の向上が図られます。来年の4月には、小学校へ自分で歩いて登下校します。日頃から継続してこのような活動を取り入れ、今以上に体力向上を図っていきます。